

Environmental Communication

環境コミュニケーション



積極的な情報公開を目指して

ジヤトコでは、環境に関する取り組みについて積極的な情報公開を心がけています。

当社の活動をステークホルダーの皆さまに広くご理解いただくために、2005年から継続して「環境報告書」を発行しています。2009年からは、社会とのかかわりについても情報を充実させて、「環境社会報告書」としました。発行から10年の節目となる2015年には、より読みやすく理解しやすい報告書を目指し紙面を刷新。さらには、インターネット上の「CSR報告書、環境報告書の閲覧・検索サイト」などにも積極的に情報を登録するなど、より広く社会に情報を発信しています。

PDF版「環境社会報告書」<https://www.jatco.co.jp/society/reports.html>
WEB「環境への取り組み」<https://www.jatco.co.jp/society/environmental/>



ジヤトコ公式サイト環境活動ページ

地域社会とともに、環境を考え、育む

工場見学の受け入れ

開かれた工場を目指し、地域の小・中・高校生をはじめ様々な団体の工場見学を受け入れています。工場見学では、生産工程ごとに出る廃棄物を細かく分別し、リサイクルできるものは新たな製品の原料として利用するなど、再生可能な資源を有効活用する3R(リデュース、リユース、リサイクル)への姿勢を紹介。さらに、実験装置を使って工場が発生する排水をきれいな水へ過す様子を体験できるプログラムを実施したりと、環境活動に関する取り組みを紹介しています。また、2021年度は地域の小学校に向けたオンライン工場見学を実施しました。



オンライン工場見学の様子

事務所周辺の清掃

ジヤトコでは事業所単位で、社会貢献活動や環境保全活動を積極的に行っています。例えば、本社の東側を流れる滝川の土手普請して、草刈りや彼岸花の球根植え付けを継続的に行っています。地元のNPO法人と協働で遊歩道の整備を行い、地域の人々がウォーキングを楽しめる環境づくりを目指しています。栃木県の茂木地区にある事業所では、町の文化財保護のための美化活動を2020年から始め、地域の環境保全に取り組んでいます。



茂木文化財の清掃

Environmental Communication

環境コミュニケーション



世界遺産「富士山」を守る

ジャトコの本社は、世界遺産「富士山」のふもとの静岡県富士市にあります。この世界遺産を守るため、富士山に関わる様々な環境活動を実施しています。

例えば富士山の開山・閉山に合わせ、海岸清掃から富士山頂までの登山ルートの清掃活動を、ボランティアメンバーを募り実施しています。また、近隣企業とともに、富士山麓にブナの植林を実施するなど、山を育てていく活動を進めています。

また富士山の豊富な水資源を守ることの大切さを学ぶため、幼稚園児と一緒に稚魚を放流したり、湧水の仕組みや生き物の観察を勉強する「水辺探検隊」をサポートしたりするなど、大学や県または市などの自治体とも協力しながら、環境教育に取り組んでいます。

その他にも、景観を保ち地域の方々に愛される川にしていこうため、近隣の川の水草刈りや、土手の草刈り・球根の植付けなどの企画・実行を、NPOの方々と近隣企業と協働で実施しています。

これらのすべての活動には、緑のビブスを着た当社の従業員がボランティアとして積極的に参加しており、従業員にとっても環境を考える良い機会となっています。



鮎の稚魚放流



彼岸花の植付け



富士山クリーンルート3776



三保真崎海岸清掃



水辺探検隊



田宿川水草刈り

※2021年度は新型コロナウイルスの影響に伴う活動自粛のため、写真はそれ以前のものとなります